**仏教**

仏教はブッダが始めました。彼は2500年以上前、インドに住んでいました。彼の家はとてもお金持ちで、きれいな家に住んでいました。でも、彼の家の外には、多くのお金がない、幸せじゃない人が住んでいました。ブッダは、その人たちを見て問題を考え始めました。『どうしてあの人たちは幸せじゃないんだろう。どうしたら、幸せになれるんだろう。』

彼は29歳の時、問題の答えを探しに、家族と別れて外の世界へ出て行きました。最初、彼は先生に教えてもらいました。でも、問題の答えは見つかりませんでした。次に一人で森にすみ、何日も何も食べずに考えました。でも、問題の答えは見つかりませんでした。最後に、木の下に49日間座って考えました。この時、問題の答えが見つかりました。

人は物がほしい時、幸せになれません。人はいつも食べ物やお金などを探しています。でも、物をほしいと思わなければ、心が自由になって幸せになれます。これが、問題に対してブッダが見つけた答え、つまりブッダの考えです。それは、彼が死んだ後、200～300年経って初めて記録されました。

ブッダは80歳で死ぬまで、多くの場所に行きました。そのため、彼の考えを守る人たちが出てきました。そのような人たちを仏教徒と言います。その中には、お坊さんになる人もあります。お坊さんは働きませんし、お金を持っていません。髪を切って、黄色の服を着ます。朝早くコップを持って町に行きます。お坊さんは人に「食べ物をください」と言ってはいけません。でも、みんながお坊さんに食べ物をあげます。お坊さんは長い時間をかけて、ブッダの考えを勉強しなければなりません。

仏教は、色々な国に広がり、国によって違う発展をしました。最初はアジアで始まりましたが、今は多くの西洋の国に広がっています。

**内容理解問題**

１．ブッダは約（　　）年前に生きていました。

a. 500

b. 1,500

c. 2,000

d. 2,500

2.　ブッダの家は（　　）でした。

　a. お金がありません

b. みんな病気

c. とてもお金持ち

d. 幸せ

3．ブッダは29歳の時、（　　）ので、家族と別れて家を出ました。

　a. 家族が好きじゃなかった

　b. 問題の答えを探したかった

　c. 色々な国に行きたかった

　d. 多くの人に会いたかった

4．家を出た後、ブッダは最初に（　　）。

a. 森に住みました

　b. 先生に教えてもらいました

　c. 木の下に座って考えました

　d. 外国に行きました

5．ブッダが、木の下に座って考えたのは（　　）日間です。

a. 13

　b. 49

　c. 81

　d. 100

6．ブッダによると、人は（　　）時、幸せになれません。

a. 物がほしい

　b. お金がない

　c. よく考えない

　d. 神さまを信じない

7．お坊さんは（　　）。

a. 毎日働きます

　b. 髪がとても長いです

　c. お金を持っていません

　d. 食べ物をもらおうとします

8．お坊さんが着る服はふつう（　　）色です。

a. 黒

　b. 白

　c. 黄

　d. 赤

9．ブッダの考えは、彼が（　　）に記録されました。

a. 若い時

　b. 死ぬ少し前

　c. 問題の答えを見つけた時

d. 死んだ後

10. どの文が正しい (correct) ですか。

a. 仏教は、今もアジアだけに広まっています。

　b. 仏教は、どこの国でも同じように発展しました。

　c. 仏教は、西洋の国にも広まりました。

　d. 仏教は、最近は人気がありません